

2021年5月14日

栃木県日光市および三重県多気町における 「メガソーラー事業」向けプロジェクトファイナンスの組成について

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、合同会社 DS ソーラープロジェクト日光多気（以下、同社）が実施する「メガソーラー事業」向けプロジェクトファイナンスに対し、リードアレンジャーとして総額 7,104 百万円の協調融資（シンジケートローン）を組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同社は、栃木県日光市および三重県多気町において運営されているメガソーラー発電事業を取得するために設立された特別目的会社（SPC）であり、大和証券グループの大和エネルギー・インフラ株式会社および大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社がメイン・スポンサーを務めております。

本件は、2021年3月26日に公表した「TCFD 提言への賛同および SDGs への取り組み強化について」の一環であり、再生可能エネルギー関連融資などの気候変動リスク低減や環境保全といった、持続可能な環境・社会の実現に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援するものです。

当行では、今後もプロジェクトファイナンス等の多様な融資手法を活用することで、お客さまのご要望に応え、気候変動および環境保全を含めた、地域の持続的な成長と発展に貢献してまいります。

記

【プロジェクトおよびファイナンスの概要】

事業者	合同会社 DS ソーラープロジェクト日光多気
組成金額	7,104百万円
発電所名称 (事業地)	①日光市高德太陽光発電所（栃木県日光市） ②多気郡多気町第一発電所（三重県多気郡多気町）
発電規模	合計 約17.4MW（①：約14.0MW、②：約3.4MW）
当行参加額	2,854百万円
リード・アレンジャー	株式会社足利銀行
ジョイント・アレンジャー	株式会社横浜銀行
エージェント	株式会社足利銀行
参加金融機関	株式会社足利銀行、株式会社横浜銀行、株式会社東邦銀行
契約締結日	2021年3月15日

以上